



佐々木中学校だより

教育目標
よく考え、進んで
実践する生徒

E-mail sasaki-jhs@inet-shibata.or.jp

電話 0254 (27) 2505

雨天に屈せず、最高の体育祭を創りあげました

9月9日(日)に行われた体育祭では、午後から悪天候に見舞われたものの、生徒たちが白軍・赤軍のリーダーの下、競技と応援に真剣に取り組みました。

コンディションの不良や天候の急変を言い訳にすることなく、目の前の競技と応援に全力で取り組む、中学生らしくきびきびと活躍する生徒の姿に胸が熱くなりました。

曇り空の下、開会式がグラウンドで行われました。実行委員長の T さんが、「待ちに待った体育祭が始まります。1学期後半から今日まで、赤軍も白軍も切磋琢磨しながら練習に励んできました。その全てを出すのが今日です。両軍、悔いのないようにがんばりましょう。今年も大雨や台風などの自然災害により日本各地で多大な被害が出ました。そんな中、この体育祭が無事に行われることに感謝し、佐々木中学生として堂々としたプレーを繰り広げましょう。『一蓮托生 ～轟け(とどろけ)魂響け(ひびけ)声援～』のスローガンの下、一人一人が全力で声を出し、史上最高の体育祭にしましょう。」と、全校生徒に呼びかけました。



最初の競技「全校リレー」から、ゴールテープを切るギリギリまで、どちらの軍が勝つか予想がつかないような白熱した戦いが続きました。全校種目「大玉送り」や全校女子種目「棒ひき」では、2回戦までも決着が付かず、第3戦までもつれる熱い戦いでした。

午後に予定されていた競技種目を午前に繰り上げるなどプログラムを工夫をしましたが、午後2時前から強く降り出した雨のために、それ以降の応援合戦やクラス対抗長縄跳びなどは屋内で行いました。生徒たちにとっては、数日前の予行練習とは違う状況での応援合戦「本番」となりましたが、決して慌てることなく、置かれた状況の下で最善を尽くそうという決意のもと、体育館内での応援合戦に全力で取り組みました。

保護者のみなさんや地域のみなさんにも、間近で見た屋内での応援合戦から、生徒たちの真剣さや一生懸命さが、グラウンドで見る以上に伝わったに違いありません。

最後の閉会式のあいさつで、生徒会長の S さんが、「外は今も天候が悪いですが、午前中から両軍ともに、雨を追い払ってしまうほどの強い応援と競技でした。また、午後になって雨が強くなっても、そんなことに屈せずに、両軍が応援席のテントの下で、自分たちの心を励ますかのように大声で応援歌を歌っていたシーンは本当に素晴らしかったです。赤軍・白軍の応援団長が言っていた通り、優勝・準優勝という結果とは関係なく、1、2、3年生全員にとって、最高で、一生の思い出になるような体育祭になったと思います。みなさんお疲れさまでした。佐々木中学校、大好きです！」と、生徒全員のがんばりを讃えるすばらしいメッセージを伝えてくれました。体育祭への取組を通じて、体育祭練習が始まった2ヶ月前の7月末頃と比べても、生徒一人一人が、互いに切磋琢磨するなかで逞しく成長でき、一層強い絆(きずな)で結ばれたように感じました。

保護者の皆さま、地域の皆さまからは、最後まで生徒に熱い声援と温かな拍手をお送りいただきました。皆様のおかげで、生徒たちは思う存分、精一杯のパフォーマンスができました。

ありがとうございました。

赤軍・白軍

見応え十分の「応援」＆「バックボード」

赤軍応援団長 3年 WH

今年の赤軍のテーマは「太陽」です。赤軍は太陽のように熱く、バックボードに描いてある煌星のように一人一人が輝いています。午後のパフォーマンスでは、テーマである太陽や「煌星」という言葉を表現します。一人一人の輝きにご注目ください。また、競技中にだけ聞かれる応援もあるので、そこにも注目してみてください。今年の熱い体育祭、赤軍は競技、応援、バックボードで必ず三冠を勝ち取ります。そして、笑顔で終わる体育祭にします。赤軍をよろしくをお願いします。

赤軍バックボード長 3年 SC

今年の赤軍のテーマは太陽です。そのテーマに合わせ、「太陽」の意味をもつグリフィンを、力強く元気な赤軍をイメージしながら描き上げました。たくさんの色を使い 鮮やかな仕上がりになっています。背景には宇宙を描きました。それぞれの天体に多くの労力と時間をかけ、リアルに描き上げました。これは強く、他の光を圧倒するほどに強く輝く太陽の化身であるグリフィンが地球を驚つかみにしているシーンです。文字は「煌星（きらぼし）」です。きらきらと光り輝く、無数の星という意味です。一人一人が強く輝く赤軍にぴったりの言葉です。一つ一つは、小さな星でも、みんなで力を合わせ輝けば、太陽のように、いいえ、それ以上に強く輝くことが、私たち赤軍にはできていると思っています。このバックボードの魅力は大きく3つです。一つ目は「煌星」の文字です。色使いや塗り方を工夫し、あたかも光が当たって輝いているように描きました。青い炎をかたどった縁取りは本当に燃えているように見えるでしょう。丁寧なグラデーションや細かい塗り方にもご注目ください。二つ目は、影や光の入れ方です。羽毛や鱗（うろこ）など細かい部分も一枚一枚すべてに影とハイライトを入れて、立



体的に描きました。すこしずつ色の違う羽毛もこだわって描きました。三つ目は、透ける淡いピンク色の翼です。翼は、一枚一枚グラデーションをかけて描き、裏にある翼も透けて見えるという手の込みようです。美しく透けるピンク色の翼をよく見てほしいと思っています。今紹介した以外にも全ての作業に職人技が光っています。細かい作業にも



妥協せず、丁寧に描き上げたこの作品をぜひ近くでご

覧いただき、楽しんでほしいと思っています。今年は、今までにない時間とエネルギーをかけ

て、この作品を描きました。今年はこのバックボードで、赤軍が「バックボード賞」をいただきます。

白軍応援団長 3年 SK

今年の白軍は新しい挑戦をしました。バックボードでは今までになかったクジラの絵を、みんなでがんばって描きました。応援ではキラキラのポンポンやメガホンを手作りし、新しい動きも取り入れました。白軍のバックボードのテーマは「凌駕（りょうが）」なので、凌雅くんが主役になる場面も取り入れました。見応えのある応援とパフォーマンスになっていますので、最後まで楽しんでいってください。白軍は、「一人はみんなのために みんなは一人のために」を合い言葉に今日までがんばってきました。挫けそうになった時、諦めそうになった時はみんなで支え合い声をかけ合います。そして、一人一人がみんなのために優勝目指して全力でがんばります。白軍の声、笑顔、団結力は最強です。数日前、新潟に来た台風にも勝る力をもっています。だから、赤には絶対負けません。白軍勝つ準備は出来ているかあ。三冠勝ち取るぞお。白軍の応援、よろしくお願いします。

白軍バックボード長 3年 IT

今年のバックボードのテーマは「凌駕 海を凌ぎ、宇宙へ」です。海の王様「クジラ」をイメージし、海から飛び出し宇宙へ飛び立つ様子を描きました。宇宙に浮かぶ太陽は、赤よりも



さらに熱い「青い」炎を吹き出しています。みなさんに見てもらいたい3つのポイントを紹介します。まず一つ目は、背景の「宇宙」です。宇宙は黒一色ではなく、緑、青、紫を使い、ラメを入れてキラキラしています。背景一杯に散りばめられている星たちは、白軍全員がこの体育祭で輝き、活躍するという意味を込め、白軍の人数の34個を描きました。次、二つ目は「海の波」です。くじらの口付近に高く盛り上がっている波は、クジラの迫力と躍動感を出しています。波は透明感を表現するために、口や身体の一部が透けて見えます。最後に、「凌駕」という文字です。この文字はうず

めに、口や身体の一部が透けて見えます。最後に、「凌駕」まき形のオリジナルの書体で、「巴（ともえ）」のトルネードをイメージして描きました。応援のパフォーマンスに、このバックボードをコラボしているので、ぜひご注目ください。白軍はこのバックボードで「バックボード賞」をゲットします。



中学校生活最後の体育祭を戦い終えて 3年生クラスメートへのメッセージ

3年女子 S 中学校最後の体育祭は天候が悪くなって大変だったけど、皆が笑顔で最後まで楽しんで本当に良かったなと思ったし、私もとても楽しかった。長縄跳びでは初の1位。記録も250回以上で本当にすごいと思った。3年間で一番盛り上がったと思うし、一番燃えた最高の思い出になりました。合唱コンクールでも最優秀賞をとれるようにがんばろう。

3年男子 W 雨が降って、できなかった競技もあったけど、僕はとても楽しかったです。3年生としての最後の体育祭は天気は悪かったけど、最高の体育祭にできたと思います。

3年女子 I 長縄跳びでは全員が跳ぶことができてうれしかった。1位もとることができてよかったです。とてもいい体育祭になりました。

3年女子 M 応援、3年間で一番楽しかったです。ありがとう。大玉送りでは練習では勝てなかったけど、本番で勝てて、すごく嬉しかったです。雨が降って午後の応援は外でできなかったけど、テントでの突然の応援がすごく楽しかったから、マル。赤軍最高でした。ありがとう。

3年男子 S 最後の体育祭でみんなと良い思い出をつくれて良かったです。応援団の人たちはみんなをひっぱってくれてありがとうございました。3回目の体育祭でやっと長縄跳びで1位がとれて嬉しかったです。

3年女子 S 最後の体育祭は、忘れられない思い出になりましたね。きっと将来、「凄い雨だったけど、楽しかったな」とか「あれは悔しかった」とか話すんじゃないかなあとと思います。何より、長縄跳びで優勝できたのが嬉しかった。みんな、練習以上に走って跳んで、うまくいかなかったはずの三人跳びも出来て、凄く驚いたし、感動しました。最高の思い出を本当にありがとう。

3年女子 N 体育祭では、雨が降り続いて例年とはけっこう違う体育祭だったけど、それもまた一つの思い出で、楽しかった。3年生との一番の思い出はやっぱり「長縄跳び」かな。自己最高記録が出て、1位もとれて嬉しかった。最後の種目の「長縄」で、クラス全員が団結して、赤軍白軍関係なしで楽しめていい思い出になりました。

3年女子 I 体育祭当日は天気が悪く、カットされる競技もありましたが、全員が一つ一つの競技に全力で取り組んでいる姿はとてもかっこよかったです。長縄では初めて1位がとれてよかったです。1年生の時も、2年生の時も3位で、はじめは不安ばかりでした。1回目の練習でも100回も跳べない時があり大丈夫かなあととても心配になりました。2回目で238回跳べた時は本当に嬉しかったです。2年生が跳ぶのを見て、プレッシャーを感じましたが、全員が一つになって頑張ったから、259回も跳べてよかったです。

3年女子 S 中学校最後の体育祭なのに、雨が降って残念だったけど、忘れられない思い出になったと思います。「棒引き」は怖かったけど、楽しかったし一番盛り上がった競技だと思います。

3年女子 Y 中学校生活最後の体育祭だったけど、両軍とても楽しむことができ、最高の体育祭だったと思います。長縄では、去年とは全然違うくらい、全員が声を出し、みんなで跳ぶことができて本当によかったです。今



年の体育祭は本当にいい思い出になりました。

3年男子 T 最後の体育祭だったけどしっかり3年生の仕事はできたと思います。長縄跳びでは、本番に強いみんなががんばったからこそ1位だったと思います。

3年男子 S 長縄跳びで1位をとれて嬉しかったです。縄回しの4人のみなさん、本当にありがとうございました。両軍が全力で応援でき、競技ができてとても嬉しかったです。思い出に残る最高の体育祭になりました。

3年女子 F 最後の体育祭で、今まで2年間ビリだった長縄跳びで今までで一番いい259回という記録で1位をとれて、とても嬉しかったです。とても感動しました。みんなで完全燃焼できてとても嬉しかったです。

3年女子 I 最後の体育祭、しかも雨の体育祭ということで思い出になりました。午後のプログラムが始まる前、大雨が降る中、両軍がテントの中で全力で応援練習をしていて、「雨の中、すごいなあ」と思いました。長縄ではみんなが縄に引っかかることなく跳んで1位もとれてよかったです。

3年女子 T 今年は昨年と比べものにならないくらいの大記録が出て、とても嬉しかったです。練習でも本番でもみんなで声をかけ合って、もっと仲良くなれたと思います。

3年女子 N 体育祭おつかれさまでした。長縄で1位がとれてよかったですね。今までありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

3年女子 K 長縄跳びでは、259回の大記録で優勝できて本当にうれしかったです。今年の体育祭は雨が降ったりして大変だったけど、それはそれで忘れられない思い出になりました。

3年女子 S 長縄跳びでは、緊張したけど今まで以上に最高の思い出になったね。クラス全員団結しての1位がとれて本当によかった。ありがとう。

3年男子 I 今年の体育祭は雨が降ってしまいましたが、みんなで最後までできたのでよかったです。最後の体育祭で長縄跳びで1位をとれて、とてもうれしかったです。

3年男子 K 今年の体育祭で、クラスメートの皆さんと体育祭をするのが最後だと思うと悲しいです。長縄跳び1位。うれしかったです。

3年男子 S 今年の体育祭は、ぼくたちは3学年ということで、することがたくさんあって大変でした。雨のために予定通りには進まなかった体育祭でしたが、長縄跳びで1位をとれてよかったですね。

3年女子 I 最後の体育祭で長縄跳びで259回跳べて、とても嬉しかったです。よい思い出になりました。縄を回す人も、まわし方がとても上手で跳びやすかったです。

3年男子 T 今年の体育祭は、天候が悪かったですが、記憶に残る体育祭だったと思います。今年はハイレベルな戦いで心身共にかなり疲労がたまったと思いますが、切り換えて、2学期の日々を頑張っていきましょう。

3年男子 I 雨が降ってしまい、競技が多少カットされましたが、長縄跳びでは一人一人が頑張って協力して、1位をとれました。ありがとうございました。

3年男子 Y 赤軍で2冠をとることができて本当に嬉しかったです。最後の体育祭が最悪の天気でしたが、とてもいい思い出になりました。



中学生として初めて参加した体育祭の感想

1年 NY

長縄跳びで失敗してもクラスのみんなが励ましてくれたおかげで、最後には笑顔で終わることができました。

1年 TA

印象に残った種目は大玉送りです。練習ではほとんど負けていたけど、作戦を考えて本番では赤軍全員が心一つにして戦うことができました。私は、赤軍全員が心一つにし、協力し、助け合えた体育祭だったと思います。



白の上 ころがる玉を しんじるよ
みんなで見ちびく
ホワイソウル（白魂）
一年 SS



棒倒し 支える棒を 見上げれば
ジャンプで届く 甘く思えた
一年 VS

1年 OT

体育祭では棒倒しと長縄跳びが印象に残りました。僕は棒倒しでは土台の役をしました。旗を守ることができたのでうれしかったです。長縄跳びでも自分の精一杯を出せたので、楽しくできました。

1年 KA

応援合戦の時のパフォーマンスでやった「クジラ」が印象に残りました。3年生が一生懸命に取り組む姿がよかったです。

1年 HN

体育祭で印象に残ったことは、全校女子種目の棒引きです。練習の時とは全く違う気迫が感じられました。また、雨が強くなって応援パフォーマンスができなくて、雨が止むまで応援席で応援歌や校歌を歌ったことも印象に残りました。長縄跳びでは、3年生が一度に何人も跳んでいて、先輩方はすごいなと思いました。



体育祭 競技負けてて
気持ちダウン だったら応援
勝ちに行こうか
一年 ㄥ

三冠とるぞ 天までとどけ

一年 ㄥ

この思い



1年 ED

全校生徒で取り組んだ「巴」が印象に残りました。初めてだったので不安がいっぱいだったけど、何とかきびきび行動できたと思います。

1年 GS

2年生、3年生が優しく教えてくれたので、無事に楽しく体育祭を終えることができました。集団行動巴の時の2年生の素早い動きに驚きました。3年生が長縄跳びで3分間にあれだけの回数跳べたことも、すごいと思いました。

新発田市新人大会の主な結果

10月3日（水）に新発田市中学校新人大会が行われました。主な結果を紹介します。



剣道部 団体戦**優勝**
個人戦 **優勝** 2年 IK
2位 2年 SM 3位 2年 OT



柔道部 女子個人戦**優勝** 2年 TH
2位 1年 TA 3位 1年 KA
男子個人戦 2位 1年 SK
3位 2年 NT 3位 1年 YS

陸上部3年生は補助役員を務めました



陸上部 **優勝** 女子100mハードル 2年 IM 16秒35
2位 女子走高跳び 2年 KM 1m33
2年 KR 1m33
4位 男子110mハードル 2年 SY 18秒73

詳細な結果は
学校だより次号で
お伝えします。

生き方トーク、仕事トーク（職場体験の事前学習）

新学習指導要領を踏まえ、当校では、生徒に身に付けさせたい力を地域と学校で共有し、その力を身に付けさせる努力を進めています。そこで、これまで教育課程に位置付けていた職場体験をさらに実りあるものにするためリニューアルすることになりました。

今年度の職場体験は、各事業所に3～4名の2年生が出掛け、事業所から中学生に与えられた「ミッション」の解決策を、職場体験後に事業所に向けて提案することに取り組むことにしました。職場体験の事前学習として、2年生が出向く6カ所の事業所の担当者が来校され、生徒に向けて、「自分がこの仕事に就くまでに至った人生の歩み」を**生き方トーク**として、そして、「仕事に就いた上で感じた仕事のやりがいや仕事の楽しさ・大変さ」を**仕事トーク**として語っていただきました。各事業所から出されたミッションの解決策については、11月16日（金）に、イクネスしばたにて提案発表会を実施します。



佐々木耕起組合 様

活動1 レクリエーションで雰囲気作り

事業所の方と訪問する生徒たちが輪をつくって、ゲームが始まりました。

最初は緊張していた生徒たちの表情が、ゲームが進むにつれて、どんどん柔らかくなり、笑顔に変わってきました。生徒も大人も、少し緊張していた心の距離が、レクリエーションを通じて一気に近づきました。



新発田市役所 商工振興課 様

活動2 ウソつき自己紹介

生き方トークを始める前に、事業所の担当者の方からの自己紹介がありました。

一枚のシートを四等分したわくのなかには自己紹介の情報がコンパクトに書いてあります。しかし、その4つの中の1つがウソ！

生徒は真剣に自己紹介の説明を聴きながらも、4つの情報のなかのどの1つがウソなのかなあと考えながら熱心に耳を傾けています。



イクネスしばた 中央図書館 様

活動3 生き方トーク（1）

いよいよ「生き方トーク」です。事業所の方から職場体験に来所する生徒に向けて、今日までの数十年間の人生について、学生時代の部活動の話、就職に悩んだ時期、結婚、子育てなど、具体的な場面での順調な時期や困難な場面に遭遇した時期について、時にはイラストを使って、時には写真を使って話をしていただきました。生徒も、その具体的なお話に次第に身を乗り出して聞き入っています。



大進電業 様



コンフィ 陽だまり苑 様



たから保育園 様

ミッション発表

「生き方トーク」「仕事トーク」で、これから始まる3日間の職場体験への大きな刺激を得て、生徒のモチベーションも上がってきました。訪問先の事業所から中学生に出されたミッションは次のようなものです。

「a 生活を守る電気工事の重要性を、地域の方に知ってもらおう企画を考えよう」「b 図書館を利用する中学生が増えるアイデアを考えよう」「c お米や餅をもっとたくさん食べたいくなるようなリーフレットを作ろう」「d 園児が楽しめる鬼ごっこやゲームを考えよう」「e 新発田のまちなかに人を呼ぶための方法を考えよう」「f 高齢者の楽しみは何かを発見し、みんなでできるレクリエーションを行ってみよう」

これらの2年生に与えられたミッションを実現するために、9月25日(火)から27日(木)の3日間の職場体験を皮切りに、生徒たちの取組が始まっています。

生き方トーク (2)

日頃、仕事に従事している各事業所のみなさんは、普段の仕事着で生徒と対面してくれました。「生き方トーク」の中では、自分の可能性を探ろうと渡米したという実体験や自分がその仕事を選ぶに当たって迷った心のうちなども具体的に話をしていただき、生徒もそんなリアルなエピソードを聴き、将来の自分を想像しているようでした。

活動4 仕事トーク(1)

約10分間の休憩の後、「仕事トーク」が始まりました。お話を用意していただく事業所の皆さんは、プレゼン資料をととても分かりやすくまとめておられ、生徒も、提示される一枚一枚の中身を興味深く見えています。生徒からもたくさんの質問があり、話がどんどん不磨勝っていく様子が伝わってきます。

仕事トーク(2)

質問の内容は、「業務内容」「やりがい」「苦労」「喜び」「達成感」など多岐にわたり、応答する事業所の方のお話にも熱が入ります。印象的な各グループの話題としては、「新発田で働くことの良さや可能性は～」、「仕事と家庭の両立での苦労」「仕事を通して感じる生き甲斐」があがっていました。



学校保健委員会 「歯と口の健康を守るために」

9月20日（木）に、佐々木小学校体育館で、佐々木中学校区「学校保健委員会」が開催されました。小学6年生と中学2年生が一堂に会して、「歯と口の健康を守る」というテーマについて一緒に学習しました。

はじめに、佐々木小学校6年生の健康委員会のみなさんによる「劇」が披露されました。劇を演ずる6年生が芸達者で、劇のなかに「むし歯」にかかわるクイズが取り入れられ、観ている側もクイズの答えが○か×かを考えたりしながら、楽しく、分かりやすい劇が演じられました。劇に続いて、学校歯科医の先生から「プラークと歯肉炎」という講話がありました。講話の途中で、全員が「歯肉炎の状態や生活習慣チェックカード」をつかって、「食後に歯みがきをしていますか」「手鏡で確かめながら歯みがきをしていますか」「好き嫌いなく何でも食べますか」など20の質問への答えから、歯の健康に関する意識調査を行いました。自分の生活習慣を振り返りながら、児童生徒がチェックカードに回答していました。

チェックカードを使っの歯と口の健康への意識調査が終わった後で、6年生と中学2年生とが小グループを作り、「歯と口の健康を守るために私たちができること」というテーマでの話し合いを行いました。（小中学生と一緒に、学校保健委員会に参加していただいた、大人（学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA 三役、PTA 保健体育部長など）のみなさんも、子どもたちとは別にグループを作っ、同様のテーマでの話し合いを行いました。



「歯と口の健康を守るために」というテーマでの話し合いでは、各グループで積極的な話し合いが行われ、次のような考えが交換されました。

- デンタルフロスを使い、歯と歯の間にも気を付けて磨くようにしたい。
- 規則正しい生活をするのと丁寧な歯を磨くことです。
- 給食後にも歯みがきをする。
- 甘い物は食べ過ぎないようにして、（夜遅くには食べない）食事はよく噛んで食べる。
- 鏡を見ながら歯みがきをして、歯ぐきのポケットに磨き残しがないかを確認する。
- 友だち同士でも「きれいに磨こう」「歯を磨こう」と声をかけ合う。

2年 KR

今回の学習で、「歯と口の健康を守るために私ができること」がたくさんあることがわかりました。歯や口の健康にもっと気を付けようと思いました。しっかり歯を磨かないと、むし歯や歯肉炎になってしまうかもしれないので、これからも気を付けたいです。今、気を付けておくことで、大人になった時に歯周病などの歯の病気になりにくいと思うので、「私ができること」を習慣付けていきたいです。



2年 GS

今回の学習で、歯ぐきの病気がどんな風に進んで行くのかを初めて知りました。ポケットという部分に細菌が出ることが分かったので、その部分をしっかりと、やさしく、すばらく磨きたいと思いました。給食後の歯みがきをこれからも忘れずに出来るように心掛けたいです。



2年 YK

新潟県の小学生6年生のむし歯罹患の割合が全国の中で一番少ないというデータを見て、驚きました。しかし、佐々木小中学校のむし歯罹患の割合が、新発田市内ではとても多いという説明も聞き、佐々木中学校区のむし歯罹患の割合が改善されるように、自分の生活をまだまだ見直していかなければならないと思いました。



2年 IK

丁寧な歯みがきを心掛けることで、歯周病を予防できるし、歯周病の治療にもつながるということが今回の学習でわかりました。むし歯や歯周病にならないことが一番大切です。そのためにも、毎日の丁寧な歯みがきを心掛けていきたいです。そしてもう一つ。甘い物をあまりたくさん食べないように気を付けたいです。

学校保健委員会に参加した保護者のみなさんの感想

○歯磨きをすることで歯の健康が保てることが分かったが、食べ物、飲み物が歯に害を及ぼすことがあることを聞いた。虫歯などのもっと詳しい例を伝えて、歯や口の健康の大切さを児童生徒に啓発してほしいです。

○子どもの様子を見ると、朝と昼には家や学校で歯磨きをしているのですが、夜の歯磨きをしていない時が多いようなので、ちゃんとするように声をかけたいです。(小さい子の仕上げ磨きも)

○歯ブラシのかたさは、やわらかめ、ふつう、かためのどれを使わせればいいのか。

○歯の健康と生活習慣には大きなかわりがあることがよくわかりました。

防災現地学習として、中越地域を全校で訪問します。

7月に、「避難所運営体験ワークショップ HUG」について学びました。全校生徒が12グループに分かれ、各グループに地域自治会の防災部の方からも加わっていただきました。ファシリテーションを用いての学習で、非常時の防災活動には地域連携が大切であることを確認することができました。

7月の学習に引き続き、今月29日には全校生徒で中越地域（三条、小千谷、長岡など）の、地震や水害での被災体験のある地域を訪問し、防災についての学習を深めていきます。

2004年の「新潟福島豪雨」や「中越地震」、2007年の「中越沖地震」は、新潟県内で発生した大きな自然災害です。その時の教訓は、その後の全国の大きな地震での被災地で、今も生かされています。

今回の防災現地学習では、学年ごとに訪問地を分け、

- 1年生は、三条市 水防学習館 等
- 2年生は、小千谷市 震災ミュージアム 等
- 3年生は、長岡市 震災アーカイブセンター 等

を午前中に訪問します。午後には、中越地震後に地域の防災拠点として活用することも考えて建設された「長岡市立宮内中学校」を全校生徒で訪れて、学校内の防災施設の見学や、中学校専門委員会の一つとして活動している防災委員会の取組などを紹介してもらい、防災についての学習を深める予定です。

今年一年間の主な防災学習



2月 新発田南高校生との防災学習



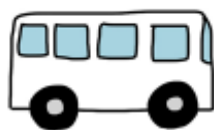
6月 避難訓練（消火器の使い方）



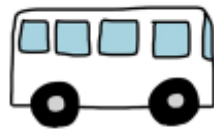
7月 避難所運営を学ぶ（HUG 体験）

10月29日の防災現地学習では

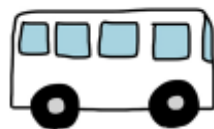
1年生



2年生



3年生



午前は
中越地区各地の
自然災害被災地
三条
小千谷
長岡
での
現地学習

午後は
長岡市内
の中学校
の
防災施設を
見学し、
生徒会の
取組など
を学ぶ

中学校の図書室入り口の所に「新潟県中越地震」についての写真集を1冊置いています。事前学習の一つとして、手にとってみてください。